



山田たかゆき

人を元気にする町づくり
町を元気にする人づくり

Facebook、
Twitter
はこちら



Facebook



Twitter



ごあいさつ

板橋区議会の議員として2期目を務めさせていただいております。今年4月に行われる選挙においてあらためて皆様のご判断を仰ぐことになります。私はこれまで板橋区全体のことや地元地域のご要望やご意見、同世代の声を大切に活動をして参りました。

中台にある集合住宅地サンシティでたくさんの友人とともに育ち、今は同地で住まいを構え、子供2人を育てながら暮らしています。子育てや新たに求められる役割を通じて得られる問題意識や気づきは、板橋区の行財政を評価したり、予算決算の審議の際に役立てております。

活動を通じて様々なご意見を頂きます。積極的な地域社会への参画や参加は、多様な考えを知る貴重なフィールドワークの機会でもあります。経験を重ねながら、謙虚な姿勢と学び続ける意志を持ちつづけ、得た知見を区政に十分に生かしていきます。

新たに設置検討される区立児童相談所や新中央図書館、様々な教育課題や地域の課題等に対して、美術館学芸員時代につちかった地道な調査力と情報発信力を生かして、ブログや活動レポートを中心にお伝えしながら、今後も前向きに取り組んでいきます。ちょっと難しい板橋区の取り組みにも理解が広がるように、親しみをもってもらえる身近な区議会議員でありたい、「味噌汁の冷めない距離にいる、くぎさん」でありたいと思います。

皆様の益々のご多幸をお祈り申し上げ、引き続きふるさと板橋の伸長発展のため働くこととお約束し、年頭のご挨拶に代えさせていただきます。

プロフィール

山田 貴之 (やまだたかゆき)

1976年7月生まれ、中台在住
1983年 サンシティ聖母幼稚園卒園
1989年 板橋区立緑小学校卒業
1992年 板橋区立志村第四中学校卒業
1995年 都立小石川高等学校卒業(047F)
2000年 日本大学芸術学部卒業
2002年 ワシントン州立大学 留学
2003年 日本大学大学院芸術学研究所卒業
美術館学芸員(5年)
営業職(3年)

2011年4月 板橋区議会議員 初当選

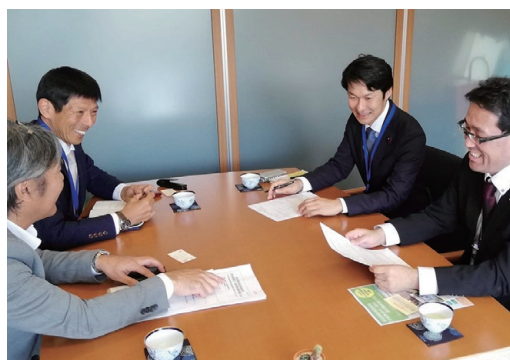
2015年4月 板橋区議会議員 2期目当選

現在

- 板橋区議会議員 2期 7年
(2019年4月末まで任期)
- 議会運営委員会委員(自民党副幹事長)
- 都市建設委員会委員
- 東武東上線連続立体化・沿線安全対策調査特別委員会委員
- 前企画総務委員会委員長
- 板橋区バトントワリング協会会長
- 日本部活指導研究協会外部相談役
- 障害者の表現活動相談ライツ学芸員アドバイザー

家族: 妻と長男(8歳)と長女(5歳)

趣味: テニス、サッカー



教員の業務負担軽減のために外部人材の活用が進みます。子供たちの安全安心のためには、部活動指導員に対して適切な研修が不可欠です。昨年10月末日、参議院会館の丸川珠代参議院議員事務所へ要望活動に伺いました。部活指導研究協会の中屋理事と大津理事と共に、部活指導に関する現状や部活動指導員への研修の必要性を訴えました。スポーツ庁の担当者とも意見交換をし、今後の国の政策の方向性も確認。引き続き、早期の研修制度創設を求めて参ります。

教員の負担軽減のために
丸川珠代参議院議員
事務所へ要望活動

最近の実績から

マンション管理推進条例の制定を実現！

マンション管理士と連携し、条例制定に尽力しました。届出の義務化など適正な管理をさらに求めていきます。

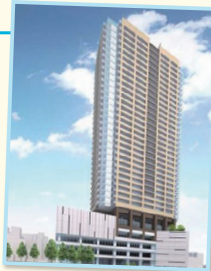
緑小学校の雲梯を新設しました！

使用禁止となっていました。安全基準を満たした新しいものに変えました。



企画総務委員会の委員長(2017年度)を務めました！

児童相談所やJR板橋駅の再開発事業など、重要な議論を重ねました。



座椅子(背もたれ付き)を増やしました！

地域の声を実現しました。中台地域センターにて。



板橋区役所にてアール・ブリュット展を実現しました！

障がいのある方ではない、芸術作品の展示機会を求めました。



子どもの居場所づくりを！

子ども食堂を仲間とともに3年にわたり実施してきました。さらに区内子ども食堂のネットワークづくりをすすめています。

児童発達支援施設(2018年6月OPEN)の誘致に尽力しました！

キッズアカデミーころん(常盤台3-26-18)は、自閉症などの発達障がい児向けのセラピーを行っている療育施設です。現在、定員に達し、お待ちいただいている状態です。

必要とされている方にお渡ししました！

フードドライブを開催しました。
・10/28 サンシティ祭 42.2kg
・9/17 めぐみ幼稚園バザー 23kg
ご協力ありがとうございました。



新中央図書館を子育て応援施設に！

カフェでお茶をしながら子供を見守れるように公園との一体的な整備を主張し、整備計画に盛り込まれました。

テニスコートの早朝利用(7時-9時)枠を拡大しました！

提案によって平成24年から7000枠増(加賀・新河岸コート)。コストをかけずにスポーツ機会を増やす。さらに区内施設に広がっていきます。

施設の複合化に貢献！

東板橋体育館と植村冒険館の複合化(合理化)をすすめました。主張した「チャレンジスピリット」がコンセプト。



会場定員を増やしました！

続けるつながるトレーニング(介護予防事業)で、健康づくりを応援します。



志村三丁目駅の万年塀撤去します！

要望が実り、都の事業計画の中で第一優先順位での対応が決まりました。

〈所属委員会〉
都市建設委員会

委員会では「まち」に関するあれこれを審議しています。大山駅周辺のまちづくり、東上線の立体化、駐輪場の整備など時間のかかる都市計画から暮らしに関する諸問題を扱ってきました。住民目線で引き続き意見や提案をしていきます。

*その他、議会運営委員会と東武東上線連続立体化・沿線安全対策調査特別委員会に所属しています。

板橋区議会第4回定例会

山田たかゆき一般質問内容(一部)

板橋区長と教育長に問いかけ、提案しました！



▼教育について

教職員の多忙軽減のため、副校長の2人制の検討を！

現在、副校長の負担軽減のため、校務の効率化を目的とした経営支援部や事務室における経営支援モデル事業を推進するなど、まずは現有的人材による取り組みを優先したいと考えております。

部活指導に関する必要な研修の導入を！

研修では、生徒の発達段階に応じた科学的な指導だけでなく、安全の確保や事故発生後の対応、服務についても指導してまいります。

在校時間管理の導入を勤務時間の縮減にどのようにつなげていくか問う。

在校時間管理により、さらなる校務の効率化や教職員

の役割の分担の明確化など、校務改善を推進していく考えであります。

教育現場にICTを活用するべき。さらにタブレット端末の導入を！

今後さらなる活用を図るとともに、国が掲げるICT機器の整備目標とされている水準に近づくよう、タブレット端末の増設について関係課と協議してまいります。

教育現場での暑さ対策の研究を速やかに行った上で来年度の予算措置を！

学校体育館に直ちに冷房機器を設置することが難しい状況の中で、大型の扇風機や冷風機を設置する等、有効な方策についてさらに研究してまいります。

学校かばんが全般的に重い。具体的な取り組みを求める。

児童・生徒の実態や保護者からの要望等を踏まえまして、児童・生徒の過度の負担にならないように適切に対応

するよう学校に指導してまいります。

▼認知症対策について

区内2万人の認知症サポーターとの連携、活用でまちぐるみでの見守り強化を！

地域の中においてサポーターの活動を広めていくことが課題となっております。現在、サポーターのフォローアップ講座や地域における認知症声かけ訓練などに取り組んでおりまして、地域での見守りの充実につなげていきたいと考えています。

▼区政課題について

区立保育園での紙おむつの処分の検討を！

次は、紙おむつの区立保育園での処分の検討状況についてのご質問であります。現在、区による紙おむつの回収、処分については、園内における保管場所の確保や処分費用についての検討を進めているところでありまして。今後、回収を実施している他区の状況を参考にしながら、実施に向けて前向きに検討を進めて

いきたいと考えています。

目黒区の女児虐待死事件の報告書から得られる教訓を生かすべき。

児童相談所の課題についてのご質問であります。今回の報告書につきましては、児童虐待による痛ましい事件が起こらぬように、再発防止へつながる具体的な提案がなされております。子どもは未来を担う宝であり、子どもの命を守ることに安全確保は最優先されるべきものと考えております。改めて板橋区が一丸となり、関係機関と連携をしながら、さらなる児童虐待防止に向けて取り組んでいく決意であります。

▼スポーツ機会の充実について

高島平少年サッカー場の人工芝生化の早期実現を求める。

人工芝生化につきましては、近隣の砂ぼこり対策にも有効な上、区民のスポーツ機会の拡大につながることから、今後、地域に愛される施設となるよう本格的に検討していきたいと考えています。

区立施設のリニューアル

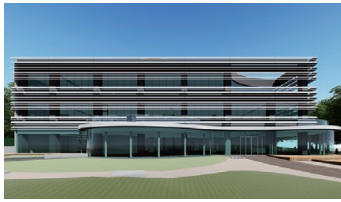
美術館学芸員の経験を活かし、無駄のない、未来を見据えた社会教育施設としてのあるべき姿を提案して参りました。

新中央図書館 常盤台4-3 平和公園内

新築

OPEN予定 2021年春

館内にボローニャ絵本館とカフェを併設。公園との一体的整備で居心地の良いスポットになります。



小豆沢体育館プール棟 小豆沢3-1-1

新築

OPEN予定 2019年2月

日本水泳連盟の短水路公認プールと子どもプールと武道場2部屋設置し、ユニバーサルデザインのきれいな施設になります。



美術館 赤塚5-34-27

大規模改修

OPEN予定 2019年6月末

展示ケースもリニューアル。国宝、重要文化財、眠っていた収蔵品も展示可能になり、名作が身近に鑑賞できるようになります。



子ども動物園 板橋3-50-1 東板橋公園内

大規模改修

OPEN予定 2020年夏

工期が約2年は長い!子供目線での早期の施設整備を求めています。



植村直己冒険館+東板橋体育館 (名称未定)

改修OPEN予定 2021年度

効率的な行財政運営を目指して複合施設として合体。ICT活用やボルダリングウォール導入など冒険家植村直己氏の偉業やチャレンジスピリットを伝え、体験する複合スポーツ文化施設への提案が採用されました。

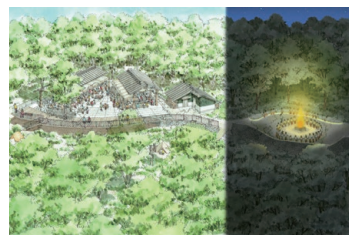


八ヶ岳荘公園内 長野県諏訪郡富士見町立沢字広原1-1322

大規模改修

OPEN予定 2019年4月

グランピングやアウトドアキッチンなどキャンプ設備が充実。信州八ヶ岳の自然を満喫できる施設になります。近くの茅野市尖石縄文考古館(国宝縄文のビーナス)がおすすめ。



行政防災無線を聞き直せる電話応答サービス

電話応答サービスは、区から防災行政無線を通じて放送された内容がそのまま録音され、放送塔からの放送を「聞き漏らした」「聞き取れなかった」という場合に、放送された内容を確認していただくことができます。

0120-357-411(無料)

夕焼けチャイムも防災行政無線を使っていますが、電話応答サービスでは聞けませんのでご注意ください!



おしえて! たかゆき君 なんて? 布団は粗大ごみ?

Q なんて布団は燃えるのに粗大ごみのなの?

A 清掃工場では、収集ごみをコンベアーと吸塵機で焼却炉へ運びますが、吸塵機の回転パドルは、長さのある布団との相性がよくありません。吸塵が止まると炉の温度が下がり、最悪のケースでは停止をし、復旧に時間がかかります。そこで布団は粗大ごみとして収集しています。また細かくしたとしても可燃ごみが増えて、収集が間に合わないので粗大ゴミとして出して頂きたいです!

参考資料: 藤井誠一郎著「ごみ収集という仕事」/ヒアリング: 清掃事務所

あとかぎ

美術館学芸員時代は、ステンドグラスや宝飾品を主に扱っていました。約130年前にアメリカでつくられたアンティークですが、今も美しい!「チューリップ」、「バラ」、「睡蓮」の花々のテーブルランプをみて、娘はすっかりお姫様気分。「1つつつガラスをつなげてステンドグラスができるよ」と話を聞かないプリンセスを抱えて説明するパパ(召使い)なのでした。元気に育っています。



うっとり...

山田貴之事務所

<http://yamadatakayuki.net/>



twitter



Facebook



ブログ、ツイッター、フェイスブックはホームページからアクセスできます。

皆さまのご意見・ご要望を是非お寄せください。

〒174-0064 東京都板橋区中台 3-27-サンシティH棟-1608号室

TEL&FAX: 03-6755-5404

E-mail: desk.yamada@gaea.ocn.ne.jp

日々の活動はブログでも報告していますので是非ご覧ください!

